

平成 12 年 5 月 9 日

## グリーンピースの焼却炉反対デモンストレーションに対し、 高野之夫豊島区長、強い憤りのコメント

本日 9 日午前 10 時 30 分頃、環境保護団体グリーンピースのメンバーが、豊島清掃工場に隣接する区施設「健康プラザとしま」の壁面に登り、同 12 時より午後 1 時までの約 1 時間にわたって、施設壁面にごみ焼却炉に反対する垂れ幕を掲げた。垂れ幕は、約 10m 四方の大きさに「焼却第一 安全二の次」の文字とグリーンピースの緑十字のマークが描かれており、健康プラザ（11 階建て、高さ 61m）の川越街道に面するガラス張りエレベーター部分の 10 階から 9 階にかけて垂れ下げられた。垂れ幕を垂らすために壁面を登ったのは女性 1 名を含む 4 人の外国人（身元等の詳細は不明）。また同施設前で、他のメンバーがダイオキシン反対のビラを巻いた。

これに先立つ 10 時 40 分に、同団体は健康プラザ内 4 階の豊島清掃工場事務所を訪れ、垂れ幕掲示の許可を求めたが、清掃工場側では断わっている。

こうした同団体の行為に対し、高野之夫豊島区長は、強い憤りをあらわすとともに、区民生活におけるごみ処理の必要性と、万全のダイオキシン対策について、コメントを発表した。

**詳細：スポーツ振興課長**